

状況調査書
(鉄筋コンクリート造)

(基本情報)

検査対象住宅	(住宅所有者)				
	(所在地)				
検査依頼主	(会社名・担当者)				
現況検査立会者	(会社名・担当者)				
構造	■RC造	階数	地上	階、地下	階
建築時期	□S、□H	年	延床面積		. m ²

検査者 氏名		印				
建築士	資格	() 登録			第	号
	建築士事務所	建築士事務所	() 知事登録	第	号	
	建築士事務所名					
	建築士事務所住所					
受講したインスペクションによる講習		講習名	()	講習団体		
現況検査日時		平成 年 月 日 (天候)				
		: ~ :				
検査の結果		劣化事象 (□ 有り、 □ 無し)				

(目次)

	頁	部位	
A 外部	1	【1】	バルコニー（構造）
	2	【2】	外壁（構造・雨水）
	3	【3】	柱・梁（構造）（A外部）
B 内部	4	【4】	柱・梁（構造）（B内部）
	5	【5】	内壁（構造）
	6	【5】	内壁（雨水）
	6	【6】	天井（雨水）
	7	【7】	設備配管【給水・給湯管】
	7	【7】	設備配管【排水管】
	7	【7】	設備配管【換気ダクト】
C オプション	8		オプション
	9		オプション検査 基礎
	9		オプション検査 屋根・ルーフバルコニー
	10		オプション検査 床
	10		オプション検査 天井

※確認の程度の区分の凡例（第3面以降の確認欄の凡例）

- ① 「すべてまたはほとんどが確認できた」・・・ 9割以上
- ② 「過半の部分が確認できた」・・・ 5割以上9割未満
- ③ 「過半の部分が確認できなかった」・・・ 1割以上5割未満
- ④ 「ほとんど確認できなかった」・・・ 1割未満
- ⑤ 「まったく確認できなかった」・・・ 0割
- ⑥ 「点検口等から目視可能な範囲で確認できた」

検査の結果	【2】外壁 (構造)	劣化事象 (☐ 有り、 ☐ 無し)	【2】外壁 (雨水)	劣化事象 (☐ 有り、 ☐ 無し)
-------	---------------	---	---------------	---

部位等		【2】外壁（構造）							
劣化状況	A 外部 B 内部	確認欄※	検査項目	確認内容					
	現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤	仕上げの種類の確認	☐ ア コンクリート打放し又は塗装仕上げ（Ⅰに記入） ☐ イ タイル仕上げ（湿式工法）又は塗壁仕上げ等（Ⅱに記入）					
		Ⅰ. コンクリート打放し又は塗装仕上げの場合							
		(1) 【構造】幅0.5mm以上のひび割れ	☐ ア ひび割れが確認されない ☐ イ ひび割れが確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. ひび割れが確認された場所</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>b. 最大のひび割れ幅</td> <td>() mm</td> </tr> </table>	a. ひび割れが確認された場所	()	b. 最大のひび割れ幅	() mm		
			a. ひび割れが確認された場所	()					
			b. 最大のひび割れ幅	() mm					
			(2) 【構造】深さ20mm以上の欠損	☐ ア 欠損が確認されない ☐ イ 欠損が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. 欠損が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>b. 最大欠損の深さ</td> <td>() mm</td> </tr> </table>	a. 欠損が確認された場所	()	b. 最大欠損の深さ	() mm	
				a. 欠損が確認された場所	()				
		b. 最大欠損の深さ		() mm					
		(3) 【構造】コンクリートの著しい劣化	☐ ア 著しい劣化が確認されない ☐ イ 著しい劣化が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. 著しい劣化が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>b. 広範囲に及ぶひび割れの有無</td> <td>☐ ア ない ☐ イ ある</td> </tr> <tr> <td>c. 広範囲に及ぶ欠損の有無</td> <td>☐ ア ない ☐ イ ある</td> </tr> </table>	a. 著しい劣化が確認された場所	()	b. 広範囲に及ぶひび割れの有無	☐ ア ない ☐ イ ある	c. 広範囲に及ぶ欠損の有無	☐ ア ない ☐ イ ある
			a. 著しい劣化が確認された場所	()					
			b. 広範囲に及ぶひび割れの有無	☐ ア ない ☐ イ ある					
		c. 広範囲に及ぶ欠損の有無	☐ ア ない ☐ イ ある						
		(4) 【構造】さび汁を伴うひび割れ又は欠損	☐ ア さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認されない ☐ イ さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> </table>	a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所	()				
			a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所	()					
		(5) 【構造】鉄筋の露出	☐ ア 鉄筋の露出が確認されない ☐ イ 鉄筋の露出が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. 鉄筋の露出が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> </table>	a. 鉄筋の露出が確認された場所	()				
			a. 鉄筋の露出が確認された場所	()					
		Ⅱ. タイル仕上げ（湿式工法）又は塗壁仕上げ等の場合							
		(1) 【構造】下地材に至るひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落（乾式仕上、タイル仕上（湿式工法）の場合）	☐ ア 下地材に至るひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落が確認されない ☐ イ 上記の劣化事象等が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. ひび割れ等が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>b. 最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ</td> <td>() mm</td> </tr> </table>	a. ひび割れ等が確認された場所	()	b. 最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ	() mm		
	a. ひび割れ等が確認された場所		()						
b. 最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ	() mm								
(2) 【構造】複数の仕上げ材にまたがるひび割れ又は欠損	☐ ア 複数の仕上げ材にまたがるひび割れ又は欠損が確認されない ☐ イ 上記の劣化事象等が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. ひび割れ等が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>b. 最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ</td> <td>() mm</td> </tr> </table>	a. ひび割れ等が確認された場所	()	b. 最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ	() mm				
	a. ひび割れ等が確認された場所	()							
b. 最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ	() mm								
Ⅱ. タイル仕上げ（湿式工法）の場合									
(4) 【構造】仕上げ材の著しい浮き（乾式仕上げ以外の場合）	☐ ア 仕上げ材の著しい浮きが確認されない ☐ イ 仕上げ材の著しい浮きが確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. 著しい浮きが確認された場所</td> <td>()</td> </tr> </table>	a. 著しい浮きが確認された場所	()						
	a. 著しい浮きが確認された場所	()							
【2】外壁（雨水）									
	確認欄※	検査項目	確認内容						
	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤	仕上げの種類の確認	【2】外壁（構造）に記入						
		(1) 【雨水】シーリング材や防水層の破断、欠損	☐ ア シーリング材や防水層の破断、欠損が確認されない ☐ イ シーリング材や防水層の破断、欠損が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. シーリング材や防水層の破断、欠損が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> </table>	a. シーリング材や防水層の破断、欠損が確認された場所	()				
			a. シーリング材や防水層の破断、欠損が確認された場所	()					
		(2) 【雨水】屋外に面する建具や建具廻りの隙間や破損、建具廻りのシーリング材の破断、開閉不良	☐ ア 建具や建具廻りの隙間や破損、開閉不良が確認されない ☐ イ 建具や建具廻りの隙間や破損、開閉不良が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. 建具や建具廻りの隙間や破損、開閉不良が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> </table>	a. 建具や建具廻りの隙間や破損、開閉不良が確認された場所	()				
			a. 建具や建具廻りの隙間や破損、開閉不良が確認された場所	()					
(3) 【雨水】建具廻りのシーリング材の破断	☐ ア 建具廻りのシーリング材の破断が確認されない ☐ イ 建具廻りのシーリング材の破断が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. 建具廻りのシーリング材の破断が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> </table>	a. 建具廻りのシーリング材の破断が確認された場所	()						
	a. 建具廻りのシーリング材の破断が確認された場所	()							
理由 ()									

検査の結果	【3】 柱・梁 (構造) (A外部)	劣化事象 (☐ 有り、 ☐ 無し)		
-------	-----------------------	---	--	--

部位等		【3】 柱・梁（構造）（A外部）		
劣化状況	A外部 B内部	確認欄※	検査項目	確認内容
	A外部	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤	(1) 【構造】 著しいひび割れ、劣化又は欠損（さび汁、エフロレッセンス又は鉄筋の露出を含む。）	☐ ア ひび割れが確認されない ☐ イ ひび割れが確認される（下表に記入）
		a. ひび割れが確認された場所 ()		
		b. 最大のひび割れ幅 () mm		
		☐ ア 欠損が確認されない ☐ イ 欠損が確認される（下表に記入）		
		a. 欠損が確認された場所 ()		
		b. 最大欠損の深さ () mm		
		☐ ア 著しい劣化が確認されない ☐ イ 著しい劣化が確認される（下表に記入）		
		a. 著しい劣化が確認された場所 ()		
		b. 広範囲に及ぶひび割れの有無 ☐ ア ない ☐ イ ある		
c. 広範囲に及ぶ欠損の有無 ☐ ア ない ☐ イ ある				
☐ ア さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認されない ☐ イ さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認される（下表に記入）				
a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所 ()				
☐ ア 鉄筋の露出が確認されない ☐ イ 鉄筋の露出が確認される（下表に記入）				
a. 鉄筋の露出が確認された場所 ()				
(2) 【構造】 柱の著しい傾斜		☐ ア 柱の著しい傾斜が確認されない ☐ イ 柱の著しい傾斜が確認される（下表に記入）		
		a. 最も傾きがある場所 ()		
		b. 当該部分の傾斜 (/ 1,000)		
備考				

検査の結果	【4】柱・梁 (構造) (B内部)	劣化事象 (☐ 有り、 ☐ 無し)		
-------	----------------------	---	--	--

部位等		【4】柱・梁（構造）（B内部）		
劣化状況	A外部 B内部	確認欄※	検査項目	確認内容
	B内部	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤	(1) 【構造】著しいひび割れ、劣化又は欠損（さび汁、エフロレッセンス又は鉄筋の露出を含む。）	☐ ア ひび割れが確認されない ☐ イ ひび割れが確認される（下表に記入）
		a. ひび割れが確認された場所 ()		
		b. 最大のひび割れ幅 () mm		
		☐ ア 欠損が確認されない ☐ イ 欠損が確認される（下表に記入）		
		a. 欠損が確認された場所 ()		
		b. 最大欠損の深さ () mm		
		☐ ア 著しい劣化が確認されない ☐ イ 著しい劣化が確認される（下表に記入）		
		a. 著しい劣化が確認された場所 ()		
		b. 広範囲に及ぶひび割れの有無 ☐ ア ない ☐ イ ある		
c. 広範囲に及ぶ欠損の有無 ☐ ア ない ☐ イ ある				
☐ ア さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認されない ☐ イ さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認される（下表に記入）				
a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所 ()				
☐ ア 鉄筋の露出が確認されない ☐ イ 鉄筋の露出が確認される（下表に記入）				
a. 鉄筋の露出が確認された場所 ()				
(2) 【構造】柱の著しい傾斜		☐ ア 柱の著しい傾斜が確認されない ☐ イ 柱の著しい傾斜が確認される（下表に記入）		
a. 最も傾きがある場所 ()				
b. 当該部分の傾斜 (/ 1,000)				
備考				

検査の結果	【5】 内壁（構造）	劣化事象（ □ 有り、 □ 無し ）		
-------	------------	--------------------	--	--

部位等		【5】 内壁（構造）			
劣化 状況	A 外部 B 内部	確認欄※	検査項目	確認内容	
	B 内部	現況検査できなかった箇所 （ ） 理由 （ ） ※仕上げの種類で「イ その他仕上げ等」を選択した場合は、仕上げの種類を記入の上で、躯体の状況が確認できなかった理由を記入する	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤	仕上げの確認	☐ ア コンクリート打放し又は塗装仕上げ（Ⅰに記入） ☐ イ その他仕上げ等
			Ⅰ. コンクリート打放し又は塗装仕上げの場合		
			(1) 【構造】幅0.5mm以上のひび割れ	☐ ア ひび割れが確認されない ☐ イ ひび割れが確認される（下表に記入）	☐ a. ひび割れが確認された場所 （ ）
				☐ b. 最大のひび割れ幅 （ ） mm	
			(2) 【構造】深さ20mm以上の欠損	☐ ア 欠損が確認されない ☐ イ 欠損が確認される（下表に記入）	☐ a. 欠損が確認された場所 （ ）
				☐ b. 最大欠損の深さ （ ） mm	
			(3) 【構造】コンクリートの著しい劣化	☐ ア 著しい劣化が確認されない ☐ イ 著しい劣化が確認される（下表に記入）	☐ a. 著しい劣化が確認された場所 （ ）
				☐ b. 広範囲に及ぶひび割れの有無 ☐ ア ない ☐ イ ある	
				☐ C. 広範囲に及ぶ欠損の有無 ☐ ア ない ☐ イ ある	
(4) 【構造】さび汁を伴うひび割れ又は欠損	☐ ア さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認されない ☐ イ さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認される（下表に記入）	☐ a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所 （ ）			
	(5) 【構造】鉄筋の露出	☐ ア 鉄筋の露出が確認されない ☐ イ 鉄筋の露出が確認される（下表に記入）	☐ a. 鉄筋の露出が確認された場所 （ ）		
備考					

検査の結果	【5】内壁 (雨水)	劣化事象 (☐ 有り、 ☐ 無し)	【6】天井 (雨水)	劣化事象 (☐ 有り、 ☐ 無し)
-------	---------------	---	---------------	---

部位等		【5】内壁（雨水）		
劣化状況	A外部 B内部	確認欄※	検査項目	確認内容
	B内部	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	(1) 【雨水】内壁の雨漏りの跡	☐ ア 内壁の雨漏りの跡が確認されない ☐ イ 内壁の雨漏りの跡が確認される（下表に記入） a. 内壁の雨漏りの跡が確認された場所 ()
		【6】天井（雨水）		
		☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥ 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	(1) 【雨水】天井の雨漏りの跡	☐ ア 天井の雨漏りの跡が確認されない ☐ イ 天井の雨漏りの跡が確認される（下表に記入） a. 天井の雨漏りの跡が確認された場所 ()
備考				

検査の結果	【7】設備配管	劣化事象 (☐ 有り、 ☐ 無し)		
-------	---------	---	--	--

部位等		【7】設備配管【給水・給湯管】				
劣化状況	A 外部 B 内部	確認欄※	検査項目	確認内容		
	B 内部	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥ 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	(1) 【設備配管】給水管、給湯管の発錆による赤水	☐ ア 発錆による赤水が確認されない ☐ イ 発錆による赤水が確認される(下表に記入) a. 発錆による赤水が確認された場所 ()		
			(2) 【設備配管】給水管、給湯管からの漏水	☐ ア 漏水が確認されない ☐ イ 漏水が確認される(下表に記入) a. 漏水が確認された場所 ()		
			【7】設備配管【排水管】			
			確認欄※	検査項目	確認内容	
		☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥ 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	(1) 【設備配管】排水の滞留	☐ ア 排水の滞留が確認されない ☐ イ 排水の滞留が確認される(下表に記入) a. 排水の滞留が確認された場所 ()		
			(2) 【設備配管】排水管の漏水	☐ ア 排水管の漏水が確認されない ☐ イ 排水管の漏水が確認される(下表に記入) a. 漏水が確認された場所 ()		
			【7】設備配管【換気ダクト】			
			確認欄※	検査項目	確認内容	
	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥ 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	(1) 【設備配管】換気ダクトの脱落	☐ ア 換気ダクトの脱落が確認されない ☐ イ 換気ダクトの脱落が確認される(下表に記入) a. 換気ダクトの脱落が確認された場所 ()			

オプション					
	A外部 B内部	検査の有無	検査項目	確認内容	
劣化 状 況	A 外 部	□検査あり	(1) 非破壊検査機器を用いた検査 (検査内容) ()	☐ ア 異常が確認されない ☐ イ 異常が確認される(下表に記入) a. 異常が確認された場所 () b. 異常の状況 ()	
		□検査あり	(1) 申込み住宅のキッチンコンロ、換気扇やパナソニックエアコン等の設備機器の作動不良等の検査 (検査内容) ()	☐ ア 作動不良が確認されない ☐ イ 作動不良が確認される(下表に記入) a. 作動不良が確認された場所 () b. 作動不良の状況 ()	
		□検査あり	(2) 申込み住宅の給排水設備、電気設備、ガス設備 (検査内容) ()	☐ ア 作動不良が確認されない ☐ イ 作動不良が確認される(下表に記入) a. 作動不良が確認された場所 () b. 作動不良の状況 ()	
	B 内 部	□検査あり	(3) 申込み住宅の汚損等、清掃により解消可能なものの検査 (検査内容) ()	☐ ア 汚損が確認されない ☐ イ 汚損が確認される(下表に記入) a. 汚損が確認された場所 () b. 汚損の状態 ()	
		□検査あり	(4) 非破壊検査機器を用いた検査 (検査内容) ()	☐ ア 異常が確認されない ☐ イ 異常が確認される(下表に記入) a. 異常が確認された場所 () b. 異常の状況 ()	
		□検査あり	(1) 【構造】コンクリートの圧縮強度 (検査位置) ()	☐ ア コンクリートの圧縮強度が確認できない ☐ イ コンクリートの圧縮強度が確認できる(下表に記入) a. コンクリートの圧縮強度を確認した場所 () ☐ ア 反発度 a. 測定値 ()	
	鉄 筋 探 査	□検査あり 非破壊検査機器による検査【鉄筋の本数及び間隔】	(1) 基礎における鉄筋の本数及び間隔 (検査位置) ()	☐ ア 立ち上がり補強筋間隔が@300以内、または設計図書以内 a. 補強筋間隔 (@ mm) ☐ イ 補強筋間隔が@300以上、または設計図書以上(下表に記入) b. 補強筋間隔が適切ではない場所 ()	
		□検査あり 非破壊検査機器による検査【鉄筋の本数及び間隔】	(1) 基礎における鉄筋の本数及び間隔 (検査位置) ()	☐ ア 底版補強筋間隔が@300以内、または設計図書以内 a. 補強筋間隔 (@ mm) ☐ イ 補強筋間隔が@300以上、または設計図書以上(下表に記入) b. 補強筋間隔が適切ではない場所 ()	
	備考				

検査の結果	オプション検査 基礎	劣化事象 (☐ 有り、 ☐ 無し)	オプション検査 屋根 ルーフバルコニー (雨水)	劣化事象 (☐ 有り、 ☐ 無し)
-------	------------	---	-----------------------------	---

部位等		オプション検査 基礎		
劣化状況	A外部 B内部 Cオプション	確認欄※	検査項目	確認内容
		☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥	(1) 【構造】幅0.5mm以上のひび割れ	☐ ア ひび割れが確認されない ☐ イ ひび割れが確認される(下表に記入) a. ひび割れが確認された場所 () b. 最大のひび割れ幅 () mm
		現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	(2) 【構造】深さ20mm以上の欠損	☐ ア 欠損が確認されない ☐ イ 欠損が確認される(下表に記入) a. 欠損が確認された場所 () b. 最大欠損の深さ () mm
			(3) 【構造】コンクリートの著しい劣化	☐ ア 著しい劣化が確認されない ☐ イ 著しい劣化が確認される(下表に記入) a. 著しい劣化が確認された場所 () b. 広範囲に及ぶひび割れの有無 ☐ア ない ☐イ ある c. 広範囲に及ぶ欠損の有無 ☐ア ない ☐イ ある
			(4) 【構造】さび汁を伴うひび割れ又は欠損	☐ ア さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認されない ☐ イ さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認される(下表に記入) a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所 ()
			(5) 【構造】鉄筋の露出	☐ ア 鉄筋の露出が確認されない ☐ イ 鉄筋の露出が確認される(下表に記入) a. 鉄筋の露出が確認された場所 ()
		オプション検査 屋根・ルーフバルコニー (雨水)		
		確認欄※	検査項目	確認内容
		☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤	(1) 【雨水】防水層の著しい劣化又は水切り金物等の不具合	☐ ア 防水層の著しい劣化又は水切り金物等の不具合が確認されない ☐ イ 防水層の著しい劣化又は水切り金物等の不具合が確認される(下表に記入) a. 防水層の著しい劣化又は水切り金物等の不具合が確認された場所 ()
		現況検査できなかった箇所 () 理由 ()		
備考				

部位等		オプション検査 床（構造）								
劣化状況	A外部 B内部	確認欄※	検査項目	確認内容						
	C オプション	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤	(1) 【構造】著しいひび割れ、劣化又は欠損（さび汁、エフロレッセンス又は鉄筋の露出を含む。）	☐ ア ひび割れが確認されない ☐ イ ひび割れが確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. ひび割れが確認された場所</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>b. 最大のひび割れ幅</td> <td>() mm</td> </tr> </table>	a. ひび割れが確認された場所	()	b. 最大のひび割れ幅	() mm		
		a. ひび割れが確認された場所	()							
		b. 最大のひび割れ幅	() mm							
		現況検査できなかった箇所 ()		☐ ア 欠損が確認されない ☐ イ 欠損が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. 欠損が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>b. 最大欠損の深さ</td> <td>() mm</td> </tr> </table>	a. 欠損が確認された場所	()	b. 最大欠損の深さ	() mm		
		a. 欠損が確認された場所	()							
		b. 最大欠損の深さ	() mm							
		理由	()	☐ ア 著しい劣化が確認されない ☐ イ 著しい劣化が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. 著しい劣化が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>b. 広範囲に及ぶひび割れの有無</td> <td>☐ア ない ☐イ ある</td> </tr> <tr> <td>c. 広範囲に及ぶ欠損の有無</td> <td>☐ア ない ☐イ ある</td> </tr> </table>	a. 著しい劣化が確認された場所	()	b. 広範囲に及ぶひび割れの有無	☐ ア ない ☐ イ ある	c. 広範囲に及ぶ欠損の有無	☐ ア ない ☐ イ ある
		a. 著しい劣化が確認された場所	()							
	b. 広範囲に及ぶひび割れの有無	☐ ア ない ☐ イ ある								
c. 広範囲に及ぶ欠損の有無	☐ ア ない ☐ イ ある									
		☐ ア さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認されない ☐ イ さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> </table>	a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所	()						
a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所	()									
		☐ ア 鉄筋の露出が確認されない ☐ イ 鉄筋の露出が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. 鉄筋の露出が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> </table>	a. 鉄筋の露出が確認された場所	()						
a. 鉄筋の露出が確認された場所	()									
	(2) 【構造】6/1,000以上の勾配の傾斜（凹凸の少ない仕上げによる床の表面における2点（3m程度離れているものに限る。）の間を結ぶ直線の水平面に対する角度をいう。）	☐ ア 著しい傾斜が確認されない ☐ イ 著しい傾斜が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. 最も傾きがある場所</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>b. 当該部分の傾斜</td> <td>(/ 1,000)</td> </tr> </table>	a. 最も傾きがある場所	()	b. 当該部分の傾斜	(/ 1,000)				
a. 最も傾きがある場所	()									
b. 当該部分の傾斜	(/ 1,000)									
オプション検査 天井（構造）										
	確認欄※	検査項目	確認内容							
	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥	仕上げの種類の確認	☐ ア コンクリート打放し又は塗装仕上げ（Iに記入） ☐ イ その他仕上げ等							
	現況検査できなかった箇所 ()	I. コンクリート打放し又は塗装仕上げの場合								
		(1) 【構造】コンクリートの著しい劣化	☐ ア 著しい劣化が確認されない ☐ イ 著しい劣化が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. 著しい劣化が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>b. 広範囲に及ぶひび割れの有無</td> <td>☐ア ない ☐イ ある</td> </tr> <tr> <td>c. 広範囲に及ぶ欠損の有無</td> <td>☐ア ない ☐イ ある</td> </tr> </table>		a. 著しい劣化が確認された場所	()	b. 広範囲に及ぶひび割れの有無	☐ ア ない ☐ イ ある	c. 広範囲に及ぶ欠損の有無	☐ ア ない ☐ イ ある
		a. 著しい劣化が確認された場所	()							
		b. 広範囲に及ぶひび割れの有無	☐ ア ない ☐ イ ある							
	c. 広範囲に及ぶ欠損の有無	☐ ア ない ☐ イ ある								
(2) 【構造】さび汁を伴うひび割れ又は欠損（エフロレッセンスを含む）	☐ ア さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認されない ☐ イ さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> </table>		a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所	()						
a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所	()									
理由	()	(3) 【構造】鉄筋の露出								
		☐ ア 鉄筋の露出が確認されない ☐ イ 鉄筋の露出が確認される（下表に記入） <table border="1"> <tr> <td>a. 鉄筋の露出が確認された場所</td> <td>()</td> </tr> </table>		a. 鉄筋の露出が確認された場所	()					
a. 鉄筋の露出が確認された場所	()									